

あ み だ じ
阿 弥 陀 寺
だ よ り

2018年 9月 1日 第 38号

金剛山 阿弥陀寺

発行人 大谷 義文

☎ 861-2235 熊本県 上益城郡 益城町 福富 916

☎ (096) 289-0424 ☎ (096) 297-9161

✉ amidaji@jcom.zaq.ne.jp

ホームページ 金剛山 阿弥陀寺 検索

郵便振替:01710-8-68921 加入者名:阿弥陀寺事務所

おばけ合宿



きょうぼくは、

大谷 義文

初めての夏休み、「日記」という宿題を知った。「ニッキ」という音に、わくわくしたがさっぱりわからない。

担任の先生が、私の手を取り教えてくださった。まず月日と天気。そして次の行に移り、最初のひとマス空けて、「きょうぼくは、」こう書き出すこと。「」は忘れないこと。不思議なことに、それから6年間「ニッキ」が日課になった。先日、ちよつとのぞいてみた。教えられた通り、すべて「きょうぼくは、」から始まり「」が大きく付いていた。途中から、「今日」という漢字に変わっていた。ていねいに書いている日、乱雑極まりない日と様々。それにしても、毎日よく遊んでいたものだ。馬乗り、ドロケー（泥棒と警察ごっこ）、それからハンドベース。（ゴム

ボールを握ったこぶしで打つ野球）に夢中だった。朝礼までは、校庭で遊べた。競って早く登校し、バックネット前を確保するのが日々の課題。登校からの集合時間を早め女子から批判された苦悩が書かれていた。

夏休み、恒例の「おばけ合宿」が開催された。寝る前に「どうだった」とある子に聞いた。「今日ぼくはね、」と朝からのできごとを話した。記憶がまたひとつ、綴られたことだろう。

先日、オウム事件の死刑囚全員の刑が執行された。同じ頃、同じ遊びをしていた世代。綴られた記憶は、心のブレーキにならないほど、私たちの欲は深いことを知らされる。だからこそ、「今日ぼくは、お彼岸をつとめる」そう、心にニッキして合掌することになる。

佐土原本店

熊本市東区佐土原1-12-1(佐土原バス停前)

電話 096-360-8488

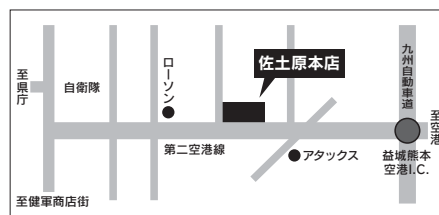
営業時間

昼/11:00~15:30(オーダーストップ15:00)

夜/17:00~21:30(オーダーストップ21:00)

定休日/毎週火曜日(祝日の場合翌日振替)

7・8月、12・1月は不定休



<http://www.kawasen.jp/>



萩の花 尾花 葛花 瞿麦の花 朝貌の花

秋の七草。「萩」は、白い小さな花。「尾花」は、ススキ。「葛花」は、赤紫の花。「撫子」は、日本女性にも譬えられる可憐な花。「女郎花」は馴染み深い花。「藤袴」は上品な草花。「朝貌」は、「桔梗」。



妖怪音頭でぶっとばせ！



絵本の朗読（東 雅夫先生）

おばけ合宿 in あみだ寺



笛のお稽古（槻宅 聡先生）



妖怪作成中



夜のお稽古

8月16日から18日まで、おばけ合宿が開催された。21名の参加があった。

東雅夫先生から「目に見えないからこそ大事なことがあります。おばけを通じて、みんなで学んでいきましょう」とごあい



本堂で食事



お経を拝読



修了証授与



各級ごと、考え選んだ妖怪にちなんだ歌詞、振り付けを考える。みんな不思議と、身体を動かし始める。笑顔になって踊り出す。また、他の班に振り付けを教えあい、自然と仲良くなっていた。

皆さん、こんにちは。総代の森雄二です。社会保険労務士をしています。ジャズに熱狂し、青春時代を回想し、ひと言つぶやきたいと思えます。どうぞお付き合います。



子どもと遊ぶ筆者

3月14日、若くして難病ALSを宣告されていた、天才宇宙物理学者ホーキング博士が亡くなった。1942年英国生まれ、享年76歳。宇宙創成やブラックホールの存在を予言した。

一方、エリック・ドルフィーというジャズサックス奏者がいる。1928年米国生まれ。1964年欧州公演中、西ベルリンで持病の糖尿病が悪化し客死。享年36歳。

その奏法の独創性はジャズ界でも特異的な存在である。欧州公演最後に録音されたレコード「ラスト・デイト」は、ドルフィーの作品の中でも特に素晴らしい（余談

ですが40年前にそのリズムセクションメンバーと九州大分で一緒にいたことが忘れられない！。その最後の部分にドルフィーの肉声が残されている。

「一旦、音がこの宇宙に発せられると二度とそれを捕えることは出来ない」。

ホーキング博士とドルフィー。二人住む世界は違ったが、創造という特性では共通している。無限の彼方に広がり続ける神秘的な宇宙と音！きつとその先にはまだ見ぬ浄土の世界が存在するかと想像しながら真夏の夜に一人ニヤツと笑うのです。また次回！

『肥後山中藤栗毛』

釋・智明（川村智明） 第2回

おばけ合宿中、小学生だった頃を思い出した。大きな声で返事、全身をつかって動く、屈託のない笑顔。自分の少年時代を懐かしく感じた。印象深いのは、子どもたちが四班に分かれ「妖怪音頭」を四通りの替え歌に完成させたことだ。話し合ったことで、変化

を遂げたのである。素直な子どもだからつくれる不思議な空間であった。そこに「ともあきと一緒にがいい！」と私が指名され加わるようになった。それならばこちらも全力で応えざるをえない。「そうじゃない！」「ちがう！」と班の子に鋭い指摘を受けながら練習に励んだ。



自分の身体を動かして、作詞、振り付けまで思い

生書道教室

指導者 生 春翠・勝弘

〒862-0910 熊本市東区健軍本町6-10 電話 096-369-1138

成人部

漢字／臨書／かな／ペン／くらしの書（実用書道）

生徒部

幼児・小中学生
各学年（毛筆・硬筆）



阿弥陀寺 様でのお葬式

ファミリープラン
（家族・親族の安心プラン）
他のプランもございます。

30万円より
以下の内容が含まれます。

御棺一式 納骨一式 霊柩搬送 ドライアイス 遺影写真 生花祭壇

含まれないもの・・・ 返礼品、食事、火葬料金

想いを込めた送り方

想送の木山葬儀社

お問い合わせは！（24時間）
益城町宮園 547-3 096-286-4640
携帯 080-5214-4640
メール info@kiyamasougi.com



秋彼岸会 法要

日時・9月22日(土) 午後1時30分から読経

法話・「地獄! 極楽!」 ※5時から懇親会 参加費1000円

講師・安田登師 (能楽師・寺子屋 おばけ合宿講師)

ポヤポヤ (大塚康弘氏、中村孝子氏、歌とギターのミニコンサート)

寺子屋「語りの秋」

日時・11月3日(土) 文化の日 午後2時から4時

講師・玉川奈々福師 (浪曲師) ※4時から懇親会 参加費1000円

沢村豊子 師 (曲師)

※演目は当日のお楽しみ! たつぷり、2席!

寺子屋「歳暮の会」

日時・12月23日(日) ※5時から懇親会 参加費1000円

午後2時〜3時

講師・「祈りと鎮魂」

講師・安田登師 東雅夫師 新井光子師 山本紗由師

(能楽師) (アンソロジスト) (チェリスト) (バイオリンリスト)

午後3時〜5時

講師・「イナンナの世界下り」

講師・大金智 大島淑夫 金沢霞 名和紀子 丸山絵里子

森山雅之 ヨノサトル 安田登 山下昇平

(五十音順 敬称略)

図書紹介



『文豪ノ怪談』(影)
ジュニア セレクション

東雅夫【編】

発行所 汐文社

定価 1600円+税

『夢』、『恋』、『霊』、『獣』

『呪』に続く最新作。

編者は、阿弥陀寺講師。

十代の読者を対象に、

古今の文豪たちが手がけた

怪談、怖い話、不思議

な話を通じて日本語と日

本文学の奥深い魅力を伝

える目的に編纂されてい

ます。とても素敵の一冊。



猫伏石の声

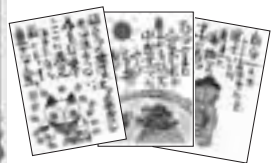
○図書販売

右記の図書、安田登師の著書、多数販売しています。ぜひ! お寺で。

○もちつき

12月30日(日曜日)

午前9時から



法語絵はがき『おかげさま』

絵・ことば 吉田ゆずる 著

発行所 法蔵館

定価 350円+税

本山佛光寺、宗務部

長。大阪、光明寺住職。

2016年春から、交

付を始めて好評の「絵入

り法語印」の生みの親。

絵はがきは、やさしい

法語に素朴な絵を添えた

親しみやすい仕上がり。

○報恩講

宗祖、親鸞聖人のご法事です。どうぞお参り願います。

1月13日(日曜日)

お斎がございます。

法話 大谷義文

語りと切り絵

柳家松太郎師匠

葬儀・祭壇 熊本県儀式共済グループ

ハタオ葬儀社 水前寺斎場

熊本市中央区国府1丁目12-3
TEL.096-364-3220 (代)

豊住葬祭 豊住斎場

熊本市中央区河原町23
TEL.096-324-4848 (代)